Creative Enzymes®

ペプチダーゼ Do

Cat. No. EXWM-4102

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	このセリンエンドペプチダーゼは、大腸菌の内膜および周質空間から□性または凝集したタンパク質を除去するために不可欠です。この酵素の天然基質には、コリシンA溶解タンパク質、ピリンサブユニット、および大腸菌のMalSが含まれます。この酵素は、カゼインや他の非天然基質に□して弱いペプチダーゼ活性を持っています。ペプチダーゼは低温でシャペロンとして機能しますが、高温ではペプチダーゼ（熱ショックタンパク質）に切り替わります。分子シャペロンとペプチダーゼは、誤折りたたみや展開によって露出するポリペプチドの疎水性領域を認識することによって、タンパク質の折りたたまれた状態を制御します。彼らはこれらの疎水性基質に結合して、凝集を防止したり、タンパク質の再折りたたみに助けたりします。再折りたたみの試みが失敗した場合、不可逆的に損傷したタンパク質は、この酵素のようなペプチダーゼによって分解されます。ペプチダーゼファミリーS1Cに属します。
別名	DegP; DegPプロテアーゼ; HtrA; 高温要求プロテアーゼA; HrtA熱ショックタンパク質; プロテアーゼDo; Doプロテアーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.107
CAS登□番号	161108-11-8
反□	基質に□して、少なくとも部分的に展開された状態で作用します。切断部位のP1残基は、通常、Val╪Valのような一□の疎水性残基の間にあります。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。